

第六回 貴族院議事速記録第九號

明治二十七年五月二十五日(金曜日)

午前十時三十一分開議

議事日程 第九號 明治二十七年五月二十五日

午前十時開議

第一 山口尙芳君請暇ノ件

第二 (甲)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案(政府提出)

院送付緊

第三 (乙)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案(政府提出)

院送付緊

第一讀會

第一讀會

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 昨二十四日本院ニ於テ可決ニナリマシタル政府提出綿絲輸出稅免除法律案ハ即日內閣總理大臣ヲ經由シテ御裁可ヲ奉請シ

及右可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知致シマシテゴザイマス、昨日衆議院ヨリ政府提出(丙)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案、(丁)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案、(戊)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案ノ三ツノ議案ヲ受領致シマシテ

ゴザイマス、今朝政府ヨリ通牒ヲ受領致シマシタニ依ッテ書記官長ヲシテ朗讀ヲ致サセマス、

〔中根書記官長朗讀〕

鐵道比較線路決定ニ關スル法律案三件

右法律案ハ緊急ノ事件ニ付議院法第二十八條但書ニ依リ議決相成度此段及要求候也

明治二十七年五月二十五日

內閣總理大臣伯爵 伊藤博文

貴族院議長侯爵蜂須賀茂韶君

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 紙幣模造取締法案特別委員會ニ於キマシテ委員長ニ候爵中御門經明君、副委員長ニ藤村紫朗君當選ニ相成リマシタ、新聞

紙條例中改正法律案特別委員會ニ於キマシテ委員長ニ候爵黑田長成君、副委員長ニ清浦奎吾君當選ニ相成リマシタ、本日ノ議事日程ニ移リマス、

○侯爵黑田長成君 新聞紙條例改正案ノ特別委員ノ調査期限ハ明日中ト云フコトニ極メラレテ居リマスカラ若シ議場ノ定足數ニ差支ガゴザイマセバ

唯今ヨリ取掛リタイト思ヒマスルガ如何デゴザイマスカ、

○藤村紫朗君 我々ハ紙幣模造取締法案ノ特別委員ニナッテ居リマスガ是

レモ期限ヲ定メテ報告致シマス事件デアリマスカラ是レヨリ委員會ヲ開キタイガ退席致シテ宜シウゴザイマスカ、

○公爵近衛篤磨君 本員モ決算委員會ヲ開ク都合ニナッテ居リマスガ如何デゴザイマセウカ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 近衛公爵黑田侯爵藤村君ハ總テ委員會ヲ開クニ依ッテ御退席ニナリタイト云フコトデアリマス、御退席ニナリマシテモ定

足數ハ差支ナイノデアリマス、三君ノ請求ハ容レテ宜シカラウト存ジマスガ御異議ガゴザイマスカ……別ニ御異議ナシト存ジマスニ依ッテ宜シウゴザイ

マス、

○船越衛君 私モ委員會ニ……

○子爵京極高典君 本員モ……

○子爵板倉勝達君 私モ……

○男爵伊達宗敦君 本員モ……

○桑田藤十郎君 本員モ……

○三浦安君 委員席へ……

○子爵本多正憲君 本員モ……

○子爵由利公正君 委員席へ退キマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 本日ノ議事日程第一山口尙芳君請暇ノ件、是

レハ疾病ニ附キ十一日間ノ請暇デゴザイマス、ガ別段御異議ガゴザイマセ

バ許可致シマス……御異議ナシト存ジマスニ依ッテ許可ノコトニ取計ラヒマ

ス、第二、(甲)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案第一讀會ヲ開キマス、朗讀

ヲ致サセマス、

〔有賀書記官朗讀〕

鐵道比較線路決定ニ關スル法律案

右政府提出案本日本院ニ於テ可決セリ仍テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

明治二十七年五月二十三日

衆議院議長 楠本正隆

貴族院議長侯爵蜂須賀茂韶君

明治二十五年法律第四號鐵道敷設法第七條中中央豫定線比較線路ハ左ノ線路ヲ探ル

一東京府下八王子ヨリ山梨縣下甲府及長野縣下諏訪ヲ經テ西筑摩郡ヨリ

愛知縣下名古屋ニ至ル鐵道

〔政府委員鈴木大亮君演壇ニ登ル〕

○政府委員(鈴木大亮君) 唯今議事ニ上ツテ居リマスル法律案ハ鐵道敷設法ノ第七條ニ規定シテ居リマスル所謂第一期線路デゴザリマス、此一期線路ト申シマスノハ九本ノ線路ヲ舉ゲテ居リマス、其中二本ダケハ既ニ決定ニ相成リマシテ工事ニ著手シテ居リマス、此残り丈ケガ未ダ比較決定ヲ經マセヌデ工事ニ著手モ致兼子テ居リマス次第デアリマス、即チ残り居マスル線路ノ中一ツガ議事ニ上ツタ次第デアリマスカラ成ルベク速ニ御協賛アラムコトヲ希望致シマス、

○男爵渡邊清君 此鐵道比較線路ニ對スルノ議案ハ緊急事件トシテ別段ノ請求ガ政府カラアル趣デアリマスガ是レハ鐵道比較線ニ就テハ定メテ盡ク此緊急案トシテ議スルコトニナルダラウト考ヘテ居リマスガ、抑、此鐵道ノ線路ハ實ハ重大ノ事件デ又……

○子爵曾我祐準君 子ヨット渡邊君ニ注意致シマスガ議論ノ様ニ承リマスガ是レハ澤山質問モ致シタウゴザイマス、本院ノ慣例トシテ政府委員ノ説明ガ終ツタ後トデ質問ヲ致シ其上デ議論ニナル様デアリマス、デドウゾ願ハクハ前慣例ヲ保持セラレテイツモノ如クニ質問ヨリ希望致シマス、

○男爵渡邊清君 質問デアリマス、政府ハ何故ニ之ヲ緊急事件トシテ斯ノ如キ重大ナルモノヲ委員ヲモ設定セズシテ議定ヲ欲スル譯デアリマスカ其理由ヲ承リタイ、

〔政府委員鈴木大亮君演壇ニ登ル〕

○政府委員(鈴木大亮君) 唯今緊急事件トシテ要求致シマシタ趣意ヲ承リタイト云フ御尋子ノ様ニ承知致シマシタガ、既ニ先刻モ申上ゲテ置キマシタ通りデ一期線中ノ二線路ダケハ著手シテ居リマスケレドモ其他ノ比較線ハ決定致シマセヌタメニ其工事ニ著手致兼子テ居リマス次第デ、即チ鐵道敷設法ノ執行ヲ爲シ兼テ居リマス場合デアリマス、成ルベク政府ハ此法律ノ執行ヲ一日モ速ニ爲スコトヲ希望致シマスカラ是レガ緊急事件トシテ要求シタ次第デゴザイマス、

〔政府委員兒玉源太郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(兒玉源太郎君) 此中央縱貫線ノ即チ八王子ヨリ甲府、諏訪ヲ經テ名古屋ニ達スル線路ハ軍事上最モ必要ナル線路デアルト云フコトハ唯今本員ガ此ニ述ベマセヌデモ既ニ諸君ハ十分御承知ノコトト考ヘマス、全體此八王子カラ甲府ノ間ニ、八王子カラ甲府ニ至ルノ御殿場ヲ經テ甲府ニ到ルノト二ツノ比較線ガゴザイマス、夫レヨリ、諏訪ヨリ中津川マデノ間ニ伊那線ト申シマスモノト木曾線ト云フモノノ比較線ガゴザイマス、此比較線ノ決定ハ隨分面倒ナコトデゴザイマシテ、是レマデ前年ノ議會ニモ色々調査不十分ト云フ様ナコトデ延期ニナツテ居リマシタ線デゴザイマス、然ルニ今回ハ

笹子カラノ線路ニハ以前ノ調査ニ依リマスト十五分ノ一ノあふと式ヲ以テ貫クコトニナツテ居リマシタガ幸ニ四十分ノ一ノ勾配ヲ以テ甲府マデ達スルコトニ出來得ラル、調査モ出來マシタ、殊ニ其點ニ就キマシテハ軍事上至極便利ト考ヘマス、ドウゾ本案ニ賛成アラムコトヲ希望致シマス、

○子爵曾我祐準君 唯今政府委員ノ御説明ヲ承リマスト八王子ヨリ甲府ニ至ルノ間ハ四十分ノ一ノ傾斜ト云フコトデアリマシタガ、無論あふとヲ用ヒナイデアリマセウガ、先キノ所モ所謂木曾ノ山デゴザイマスガ、此線ハ總テ八王子ヨリ名古屋ニ至ル間あふと式ナシニ行キマスカ、是レガ一箇條ノ御問ヒ、夫レカラ第二箇條ハ此里數ハ何里位ニナリマスカ是レガ第二、夫レカラ一番ヒドイ傾斜ハドノ位デアルカ、此三箇條ヲ御尋子致シマス、

○政府委員(松本莊一郎君) 曾我子爵ニ御答ヘ申上ゲマスガ、八王子カラ甲府マデハ先刻述べラレマシタ通りノ次第デアリマシテ、甲府カラ西ニモ又別段あふと式ノ如キ特殊ノモノヲ要スル部分ハアリマセヌ、而シテ最急ノ勾配ハ四十分ノ一デ行ケマス積リデアリマス、線路ノ延長ハ二百二十二哩程ニナリマス、

○子爵酒井忠彰君 本員モ政府委員ニ質問ガシタウゴザイマス、此八王子ヨリ致シマシテ名古屋ニ至ル鐵道線路ハ比較線路ノ豫定ニナリマシタガ、之ニ附キマシテ唯今兒玉君カラ致シテ殊更ニ陸軍ノ必要ノコトニ附キマシテ御述べニナリマシタ、現ニ此新宿ヨリ八王子マデト云フモノハ甲武鐵道會社ト云フモノガアリマスルガ、此線路工事ハ總テ八王子ニ於テ乘換ヘナイデ直行ニ新宿ヨリ名古屋ニ達シマスト云フ事柄デアリマスカ、或ハ八王子ヨリ致シテ乘換ヘテ名古屋ニ往クト云フ工事ノ御考ヘデアリマスカ、チヨット御尋子致シマス、

○政府委員(兒玉源太郎君) 唯今ノ御問ヒニ御答ヘ致シマスガ、平事ニ於キマシテモ多分八王子デ乘換ナクテ宜イト考ヘマス、戰時ニナリマスレバ無論乘換ヘズニ通シマス、

○安場保和君 政府委員ニ質問ヲ致シマス、鐵道ノ國家必要ナルコトハ唯今政府委員ヨリモ述べラレマシテ我々ニ於テモ最モ必要ナルコトト考ヘマス、其大體ニハ異論ハ固ヨリナイコトデアリマス、併ナガラ近年鐵道熱ガ大分全國ニ盛ニナリマシテ既ニ最前第二議會ニ於テ官設私設ノ大方針ヲ立テラレ其後鐵道會議ヲ開カレルコトニナリマシテ段々比較線路ニ附イテ議論モアツタ様ニ承リマシタガ、其後遂ニ其線路ノコトニ至ツテモ議院ノ議ニ提出ニナルト云フ運ビニナリマシテ、紛々擾々其得失ニ附キマシテハ非常ナ紛議ヲ生ジテ居ル様ニ承リマシタガ、今日ニ至リマシテ何レ其法案ヲ提出ニナリマスニ附キマシテハ其邊ノ一定ノ鐵道會議ニ於テ御論定ガアツタデアラウト考

ヘマス、其一定ノ御論定ト云フモノハ即チ官設、國庫ノ支辨ヲ以テスル場所ハ是レ是レノ場所デアル、此線路デアル、又私設ヲ許スベキ線路ハ是レ是レデアル、是レマデ出願其他ノ事ニ依ッテ政府ニ於テモ何レ見込ガ立チ、鐵道會議ニ於テモ夫レ等ノコトハ委曲ニ御調査ニナッテ御一定ガアラウト考ヘマス、就キマシテハ今日此法案ヲ三ツ提出ニナリマシテ承レバ續々衆議院ノ方ヘモ提出ニナッテ議定次第本院ニ送付ニナルト云フコトデアリマスレバ、其邊ノ能ク利害得失ヲ辯明セシメハ此法律案ノ可否モ決定ニ苦シム様ナ場合デ、勿論唯今中央線ナドノコトハ軍事上必要ト云フコトハ喋々俟タヌト云フハ政府委員ノ御辯明モアリマシタ、夫レ等ハ本員ニ於テモ決シテ異論ハナイ、既ニ其一線路ニ附イテハ敢テ議論ハナイガ、併ナガラ今日經濟上ノ點ト前後緩急ノ別ヲ能ク比較センデハ甚ダ國家經濟上ニ大關係ヲ持タウト考ヘマス、就キマシテハ如何ナル必要ナモノデモ是レハ最モ必要ナモノデアルカラ此緩急ハ何レヲ先ニシ何レヲ次ニスル、又私設鐵道ト官設鐵道トノ區分ニ附キマシテハ夫レ等ノ所ハ能ク詮索ヲ遂ゲンデハ協贊ノ可否ヲ決シ兼子マシテ、其邊ノ所ヲ御面倒ナガラ十分ノ御決定ノ御意見ヲ承リタウゴザイマス、勿論、未ダ御未定ノコトモ其間ニハ全國ニ涉ッテハアリマセウガ今日御決定ニナッテ居ル所ダケデ宜シウゴザイマス、十分素人ノ分ル様ニ御辯明ヲ願ヒマス、

○政府委員(松本莊一郎君) 唯今安場君ノ御尋子ノコトハ餘程大體ニ涉ッテ居リマスカラドウ御答ヘテ致シテ宜シウゴザイマセウカ、其要領ヲ得マシノニ少シク苦シデ居リマスガ……

〔安場保和君〕御聽取りニナッテ丈ケデ宜シウゴザイマス〔ト述ブ〕要スルニ經濟上ドレ丈ケノモノマデヤツテ宜シイカト云フコトヲ鐵道會議デ審議シタカト云フコトガ一番ノ要點デアリマシタ、

〔安場保和君〕イヤ左様デハアリマセヌ〔ト述ブ〕甚ダ恐入リマスガ今一應要領ノアル所ヲ御示シテ願ヒタイ、

○安場保和君 第一此當議案ノ唯今議事ニナッテ居ル議案ノ中央線ヨリシマシテ官設ニナルベキ凡ソ御見込ハドレ丈ケニナル、夫レカラ私設デ御許シニナルベキ御豫定ノモノハドレ丈ケ全國ニアルカ、夫レガ二ツ、夫レカラ此哩數ト線路ノ名ト場所ト、夫レト其凡ソノ金額、先ッ斯ウ申シタラ御分リニナリマセウ、

○政府委員(松本莊一郎君) 分リマシタ、官設ノ分ニ附イテ申シマスト曩ニ鈴木政府委員ガ述ベラレマシタ様ニ鐵道敷設法第十七條ニ掲ゲテアリマス即チ第一期中ニ敷設スベキ分ガ九ツアリマス、其中二線路ハ比較モ何モナイ線路デアリマシテ既ニ昨年ヨリ著手ヲ致シテ居リマス、アトノ七線路ノ内デ

私設會社ニ既ニ敷設ヲ許可致シマシタモノハ是レハ其會社ニ於テ各敷設ヲ引續イテ致シテ居リマス、夫レデ暫ク夫レ等ハ今日ノ所ハ著手中ヲ省キマシテ其他ノモノヲ取調ベマスト玆ニ殘リマスモノハ五ツアリマス、其中既ニ私設鐵道ノ敷設ヲ出願シテ參ッタモノガアル、即チ和歌山ノ線路或ハ舞鶴ノ線路ト云フ様ナモノハ私設ヲ願ッテ居リマス、北越線路モ其通りデアリマス、夫レ故ニ今數ヘマシタル内デ私設鐵道會社ノ敷設ヲ出願致サヌモノハ中央線デアリマス、然ルニ其中央線モ或ル一部分ハ敷設ヲ出願致シマシタケレドモ是レハ全部ヲ通ジテ成ルベク速ク貫通スルノ必要モアリマスシ最モ大切ナ線路デアリマスカラ是レハ一部分ノ切賣ヲ決シテ許サナイト云フノ考ヘデアリマス、此度比較ガ決定致シマシタナラバ中央線ハ即チ官設トシテ成ルベク速ク著手ヲ致シタイノデアリマス、其外此度新ニ篠ノ井カラ松本ヲ經テ中央線ニ聯絡スルモノヲ議案ノ中ニ持出シテゴザイマス、是レハ未ダ衆議院ノ議事ニモ今日上ラウカト考ヘテ居ルモノデアリマスガ、是レハ中央線ヲ作リマス工事ノ順序上ニ於キマシテモ兩方ノ端バカリ敷設ヲシマシテハ餘程年月ヲ餘計要シマスルシ又材料ノ運搬其他ニモ大ニ苦シマスカラ其中部ヲ速ク造ッテ而シテ左右ニ其處カラ手ヲ著ケルト云フ必要モアリ、又將來信越線ト中央線トノ聯絡ヲ通ジマスルニ最モ重要ナル線路デアリマス、即チ鐵道敷設法ニモ既ニ豫定線ノ中ニモ加ヘテアルノデアリマスカラ是レモ矢張り第一期ニ加ヘマシテ著手ヲ致シタイ考ヘデアリマス、夫レカラ其外ノ此度第一期ニ線上ゲルトコトヲ申出デマシタノハ鹿兒島線デアリマス、是レハ九州ノ縱貫線ノ一部トシテ餘程軍事上ニ於テモ必要ナル趣デアリマシテ昨年來調査ヲ致シマシタ所ガ隨分工事ハ困難デアリマスカレドモ、敷設ノ法ヲ施シ得ラレト云フ様ナモノデハ決シテナイノデアリマス、是レモ矢張り著手ヲ要スルモノト考ヘマスカラ即チ第七條ノ末項ニ依ラズシテ第一期中ニ線上ゲル考ヘデアリマス、唯今數ヘマシタ様ナモノ、既ニ著手ヲ致シタモノヲ皆集メマスト官設ニ今致サウト云フ考ヘノモノガ凡ソ九百十三哩バカリト存ジテ居リマス、サウシテ之ニ要シマスル資本ハ……山陰山陽ノ聯絡線ノコトヲ申シ忘レマシタガ是レモ其中ニ入レテゴザイマス、資本金ハ凡ソ六千四百萬圓トナリマセウト思ヒマス、

〔子爵曾我祐準君〕哩數ヲ今一度〔ト述ブ〕九百十三哩……

〔子爵曾我祐準君〕金額ハ〔ト述ブ〕六千五百萬圓、夫レカラ私設鐵道ノ分ニ移リマシテ概畧ノ御話ヲ申上ゲマスト唯今既ニ會社ガ成立ッテサウシテ營業ヲ致シテ居リマスモノノ中デ全部營業ヲ致シテ居ルモノモアリ、又一部分ノ營業ヲ致シテ尙ホ殘ッテ居ル部分ノ

敷設工事ヤリツ、居ルモノモアリマスガ、夫レ等ノ會社ハ總體十六アリマス、其十六會社ノ總體ノ資本額ハ六千二百萬圓ト心得テ居リマス、其資本額モ今日マデ既ニ募集シテ居リ或ハ社債ヲ募ツタリシテ仕事ヲシテ居リマスガ、尙ホ資本額ニ對スルト千三百萬圓モ金ガ入ルモノト存セラレマス、夫レカラ免許狀ヲ既ニ下付致シマシテ目下既ニ工事ヲ盛ニ致シテ居リマスケレドモ尙ホ未ダ開業ヲシナイ近日開業ヲスルト云フモノモアリマスシ、又今日一年モ立チマセヌケレバ開業ヲシナイモノモアリマスガ、免角モ即チ敷設ノ權利ヲ得タルモノニシテ未ダ開業ヲシマセヌモノガ十二アリマス、其二會社ノ資本ハ六百九十萬圓バカリデゴザリマシテ、其中ニ既ニ是レハ全ク見込額デハアリマスケレドモ二百五十萬圓若クハ三百萬圓足ラズハ敷設工事ノタメニ遣ツタモノト思ヒマス、夫レカラ假免許狀ダケ下付ニナツテ目下已ニ本免許狀ヲ出願シヤウト云フ様ナ運ビニナツテ居ッテ即チ線路ヲ實測シマシタモノガ五ツゴザリマス、其五ツノ會社ノ資本額ハ三百萬圓バカリデゴザリマス、夫レカラ過日來開イテ居リマス鐵道會議ニ向ッテ遞信大臣ガ許可シテ宜シカラウカ、ドウデアアラウカト云フ見込デ諮詢ニナリマシテ鐵道會議ニ於テ許可シテ然ルベシト云フ意見ヲ答申テ致シマシタ新ニ起ルベキ會社若クハ既設ノ會社ガ線路ヲ延長シヤウト云フモノガ十九ゴザリマス、其十九會社ノ總體ノ建設ニ要シマセウト思フ金額ハ是レハ會社ノ申立テマシタ資本トハ少シク違ッテ居リマス、如何トナレバ會社デハ僅ノ金額デ澤山ノ仕事ヲシヤウト云フ申出モゴザリマス、當局者ガ調査スル所デハ此位ハ掛ルト云フ實地ノ概測上カラノ見込ヲ立テマシタ金ト、竝ニ概測ガナクモ會社ノ申立テ略々適當ト認メタモノヲ集メタモノガ四千六百五十萬圓足ラズデゴザリマス、夫レカラ尙ホ其外ニマダ鐵道會議ニハ諮詢ニハナリマセヌガ既ニ出願ヲ致シテ居リマシテ大體取調上ニ於テ假免許ヲ下付シテ差支ナイト云フ見込ノ分ハ是レハ數モ申兼子マスシ未ダ十分意見ガ極ッテハ居リマセヌカラドウ云フ所ガドレ丈ケデアルト云フコトハ申上ゲラレマセヌガ、今一千萬圓近クノモノモアラウト思ヒマス、夫レデ唯今縷々申上ゲマシタ唯今私設ニ掛ル所ノモノト已ニ出來テ居ル會社ガ今後遣フモノト是レカラ新ニ起ル會社ガ遣フモノヲ集メマスト七千七百萬圓程ノ總額ニナリマス、

述ブ

〔山川浩君〕今ノ七千若干ノ金額ハドレドレヲ集メタ金額デスカトト唯今御話申シマシタ私設會社ノ金額デス、ソコデ其七千七百萬圓ト云フ金ハ固ヨリ隨分巨額ニハ相違アリマセヌガ、之ニ加フルニ官設ノ方チ亦六千萬以上ニ致シマスト殆ド一億三千萬チ超エマス金額トナリマス、巨額ニハ相違アリマセヌガ、併ナガラ官設ノ分ハ御承知ノ通り既ニ鐵道法ニ於キマシテ六千

萬圓チ十二年ニ遣フ、一年ニ平均五百萬圓遣フト云フコトニ定ッテ居ルノデアリマス、私設ノ分ハ是レハ年限ガ判然唯今分リマセヌカラ何年間ニ遣ラウト云フコトハ知り得ラレマセヌケレドモ、恐ラクハ七八年ヲ要スルデアラウ、若クハ十年ヲ要スルデアラウト思ヒマス、所ガ既ニ於テ私設鐵道ニドレ丈ケノ金ヲ遣ツタカ又官設鐵道ガドレ丈ケノ金ヲ遣ツタカ、即チ日本ノ國ニ於テ官私チ問ハズ鐵道ト云フ事業ニドレ丈ケノ資本チ既ニ於テ投入シタカト云フコトチ一ツ考ヘテ見ナケレバナラヌト思ヒマス、夫レチ極概計デ申上ゲマスルト凡ソ昨年一杯マデノ間ノ所デ五千二百萬圓位ハ遣ウテ居ル、尙ホ其外社債ナドモゴザリマスカラ極概計デハゴザリマスガ五千六百七十萬圓ノ金ハ鐵道ニ投ジテ居ルト思フノデアリマス、但シ是レハ私設ノ分ダケ申シタノデアリマス、其五千六百七十萬圓ノ内御承知ノ通り日本鐵道會社ガ明治十四年ニ創立ニナリマシタケレドモ工事ニ著手シマシタノハ明治十五年カラデアリマシテ、尙ホ明治二十年マデハ餘リ澤山金ハ遣ッテ居ラナイ、二十年以後ハ大層遣ヒマシテゴザリマス、又其他ノ私設鐵道ノ重立ツタモノ即チ山陽鐵道九州鐵道ノ如キ明治二十一年ニ生ジタモノガ澤山アリマス、夫レカラ明治二十年ニ既ニ生ジタモノモアリマスケレドモ夫レ等ハ重ニ金ヲ遣ツタノハ明治二十一年以後デアリマス、夫レデ五千六百七十萬圓ト申上ゲマシタ内一千萬圓足ラズ位ノモノハ二十年マデニ遣ツタト致シマスレバ、二十一年カラ昨年マデ即チマル六年ノ中ニ殆ド五千萬圓ノ金ヲ私設鐵道會社ガ鐵道事業ニ遣ッテ居ル、官設鐵道ノ方ハドウカト申シマスト是レハ御承知ノ通り二十一年以後尙ホ東海道ノ建築モ殘ッテ居ル、亦其官設鐵道補充公債モ二百萬圓、竝ニ水峠ノ仕事ニ二百萬圓ダケ新ニ鐵道ニ投ジタ資本デゴザリマス、夫レ等チ合計致シマスト殆ドドウ致シテモ一年ニ千萬圓位ハ確ニ既ニ六年ノ中ニ於キマシテモ鐵道事業ニ投ジテ居ルデアリマス、夫レデ其出來上リマシタ鐵道ノ結果ハドウカト申シマスルト諸君モ御承知ノ通り先ヅドウカスウカ、中ニハ不都合ノ所ガ多少アルカモ知レマセヌガ、中ニハ中立派ノ利益ヲ得テ十分ノ發達ヲシテ居ル者モアリ、全ク維持ニ苦ンデ仕方ノナイ様ナモノハ幸ニシテ今日マデハナイノデアリマス、鐵道ガ段々延長シテ來ルニ附イテ既ニ出來テ居ル鐵道ノ發達マデ自ラ促サレテ參リマスカラ漸次斯ノ如ク發達シ、一方ニハ鐵道ガ進ンデ往クト亦全體ノコト經濟ノコトモ段々發達シテ參リマスカラ今後モ一箇年ニ千萬圓以上若クハ千二百萬圓以上或ハ多イトキハ千五百萬圓トカノ資本チ投ズルコトハ或ハ差支ナカラウカト信ズルノデアリマス、サウ致シマスト先キニ申上ゲマシタ金ハ如何ニ巨額デゴザリマシテモ長ク年數ニ涉レバ皆出來ヌデモ多クノ部分ハ出來ルデアラウト存ジマス、チヨット長クナリマシタガ安場君ノ御問ヒニ附キマシテ是レ丈ケ尙ホ申上ゲテ置キマス、

○子爵曾我祐準君 唯今ノ御見込ハ大キニ分リマシタガ、先ヅ政府ノ御見込ハ此中央線ノ一本ヲ官設ニシテ他ハ私設ノ方ニ託シテ仕舞フト云フ大方針ヲ取ラレテ居ルモノト想像サレマスガ、此九州鹿兒島ニ至ルノ線路ハ官設ノ見込ガアリマスガ、私設ニ任セル積リデアリマスガ、又ハマダドチラトモ極ツテ居ラヌノカ、夫レヲ御尋子申シタイ、夫レカラ此軌道ト云フモノハ鐵道ノれいる是レハ皆外國カラ買ウ積リデアリマセウガ、實際日本デハ出來ナイカラ買ハナクッテハナルマイガ、此資本ハ一億何千萬圓ト云フ此計算ノ中ニ居リマスカ夫レヲ承リタイ、

○政府委員(松本莊一郎君) 唯今申シマシタノハ順序ガ惡ルイノデ混雜致シマシタカラ或ハ御聽キ損ヒガアツタ様デゴザリマスガ中央線ノ外ニモ鹿兒島線、山陰山陽聯絡線若クハ篠ノ井線ハ皆官設ノ見込デゴザリマス、即チ今申上デマシタ哩數並ニ金額ハ此中ニ籠ッテ居ルノデアリマス、夫レカラ外國品ノコトニ附イテ御尋子デゴザリマシタガ是レハ大抵一哩ニ附キマシテハトノ位カト云フ平均ヲ見ルノ外ハナイト思ウテ居リマス、即チ土工デアルトカ或ハとんねるトカ、マレ其他ノ工事ノ大抵餘計ノ金ノ掛リマス所デモれいるハ一哩ハ矢張り一哩デゴザリマスカラ、工事ニ金ノ掛ル所デモ掛ラヌ所デモ一哩ハ矢張り一哩デアリマスカラ、夫レ故ニ是レハ哩數ノ平均ヲ申上ゲテ宜カラウト思ヒマス、其哩數ハトノ位デアルト云フト政府デ敷設シヤウト云フ丈ケテ申シマスレバ九百十三哩デアリマスケレドモ其中ニ既ニ奥羽線北陸線ノタメニれいるハ百哩分モ昨年購入シテアリマス、夫レ等ハ幾分カ除ケマセウガ、併シ其細カイ算盤ニ立入マセズト大體申上ゲマシテ先ヅ一哩一萬五千圓位ノ平均デアラウト存ジマス、是レハれいるノミナラズ車ニ使フ鐵材或ハ橋梁ニ使ヒマス鐵ヤ鋼ト云フ様ナモノヲ打チ込ンデ一萬五千圓位ノモノト思ヒマス、之ヲ假ニ一萬五千圓ヲ九百十三哩ノ中端數ハ暫ク除イテ宜カラウト思ヒマス、夫レニ附イテ即チ向フ十一年ニ割付ケルモノデゴザリマスカラ一年ノ金額ニ致スト僅カ一年百三十萬ニ足リナイ、夫レカラ私設ノ分ハ先刻來段々資本ノ御話ヲスルトキニ申上ゲマシタガ既ニ行ッテ居ル、或ハ假免許狀ヲ與ヘテ居ルト云フ様ナモノヲ總テ合計シタ所デ千九百七十九哩バカリニナラウカト思フ、併シ夫レモ極概計デアリマスカラ多少違ヒガゴザリマセウ、サウスルト彼是三千萬圓近イコトニナリマス、併ナガラ此私設ノ分ハ工事ノ設計方法ガ畧、官設ノ方法トハ方針ヲ異ニスルノデアリマス、申サバ所謂輕便鐵道杯モ皆ナ其中ニ雜ッテ居ル、是レハ小部分デアリマスケレドモ雜ッテ居ル、殊ニれいるノ幅員ハ同ジ様ニ三尺五寸ニ致シテモれいるノ目方ハ

或ハ政府ハ三尺ニ附イテ六十斤ナラバ私設ノ方ハ四十斤カ四十五斤ノ輕イ分モアリマス、自ラ夫レニ對シテ一萬五千圓ノ平均ハ減ズルカモ知レマセヌ、併シ是レハ假ニ概算ト見マシテ先ヅ三千萬圓以內デアリマス、サウシマスト官設私設ヲ合シテ皆ナ盡ク出來ルト想像シテ之ヲ十年カソコラニ割リマスト矢張り四百萬圓ソコラニ一年分ガナラウト思ヒマス、是レハドウシテモ是レ丈ケノモノヲ作ル場合ニ於テハ已ムチ得ズ、購入ヲ要スルモノト考ヘテ居リマス、

○安場保和君 唯今大體上ノ御質問ニ依リマシテ詳細ナル辯明デ大意ハ能ク分リマシテゴザイマス、併ナガラ夫レニ附キマシテハ餘程直接ニ御問答ヲ要スルコトモ多イト考ヘマス、就キマシテハ段々又此必要線ニ附キマシテハ滿場ノ御質問モアリマセウガ私ノ希望チ一應申述ベ置キマスルガ昨日以來此三ツノ案トモニ緊急ノ事件デアルカラ直樣急速ニ議決チスル様ニ希望スルト云フ議長席カラノ御演說モアリ、又委員ヨリモ請求モアリマシタガ、段々軍事ノ必要ト云ヒ彼是今マデ手間取ッテ居ル點ヨリ申シマスケレバ誠ニ御尤デモアリマス、併ナガラ唯今政府委員ヨリ縷々述ベラル、様ナ大要デスラモ中々此席上一場ノ御辯明位デハ一向腦髓ニ落入ラヌコトモ多々アリマス、又唯今ノ御辯明ニ附イテ能ク會得致シタコトニ附キテモ又夫レヨリ枝葉ヲ生ジテ彼是御質問デモ致サチバ可否ノ贊否ノ確定モ致シ兼チ都合モゴザイマスカラ、ドウゾ此議案ハ右緊急事件ニモ拘ラズ例ニ依ッテ特別委員ヲ置カレマシテ、而シテ緊急事件ノコトデアリマスケレバ定規通りノコトデナクトモ何レ日ヲ切ッテモ宜シウゴザイマスカラ、尙ホ委員席ニ於テ篤ト是レ迄ノ鐵道會議ノ運行ノ次第ヨリ將來ノコトニ至リマスルマデ、飽マデ明瞭ニナル様ニ御質問ヲ致シタ後ニ可否ノ決チ致シタイト存ジマスカラ、段々續々後トヨリ衆議院カラ送付ニナル案モ矢張り同様ノコトデアラウト思ヒマスガ、先ヅ此唯今會議ニ付セラレタル所ノ案ヲ特別委員ニ付セラレムコトノ動議ヲ提出致シマシテ併セテ此後ノ所ニモ希望ヲ申シテ置キマス、

○男爵渡邊清君 本員モ安場君ニ贊成デゴザイマス、ドウモ此大體ノ事ハ唯今委員ノ辯明デ詳細ニ明瞭ナコトノ様ニ大體ハアリマスケレドモ、元來此比較線路ハ他ノ線路ヲ除ケテ是レニスルト云フ案デゴザイマス、其甲乙アル中ニ此線路ニ決メルト云フ理由書モ添ウテハ居リマセヌ、是レ等ノ事モ理由ヲ示スコトノ出來兼チル場合モアリマセウガ、兎モ角モ唯單獨ニ左ノ線路ヲ探ルト云フ丈ケデハ甚ダ是レ以テ如何ノ次第カ分リマセヌ、一體ノコトハ安場君ノ言ハレタ様ニ本員モ如何ニモ左様アリタイコトト希望致シマス、贊成致シマス、

○山川浩君 本員モ安場君ノ委員ヲ置ク說ニ贊成致シマス、何トナレバ政

府委員ノ説明ヲ聽キマシテモ今渡邊君ヨリ言ハレマシタガ、ドウモ唯此比較線ノ一方ヲ玆ニ斯ウ掲ゲテ置イテ此線ガ宜シト認メルト云ウテモ外ノ線ノ此線ヨリ惡ルイト云フ次第柄此線ノ善イト云フ次第柄ヲ事細カニ説明ヲ未ダ承リマセヌシ、又質問モ夫レニ付テハ澤山アルノデゴザイマス、依ッテ是レハ特別委員ニ付サレテ、成ル程先刻安場君ノ言ハレル通り期日デモ極メマシテ是非此會期ニ決定セバナルマイト考ヘマスガ、何レニシテモ特別委員ニ付サレナクテハ玆デ直ニ議シテ決定スルト云フコトハムヅカシイコトト考ヘマス、

○子爵曾我祐準君 本員モ特別委員ニ付スルト云フコトハ甚ダ賛成デゴザイマス、今度ノ鐵道案ト云フモノハ實ニ澤山アルノデ、今議スルノハ一案デアルケレドモ餘程ナ、今政府委員ガ説明サル、如ク、非常ニ澤山ナモノデアルニ依ッテ能ク是レハ審査ヲシナクテハナラヌト思ヒマスニ依ッテ是非トモ此案ハ一應委員ニ付託セラレムコトヲ希望スルノデアリマス、即チ安場君ノ議ヲ大ニ賛成スルノデアリマス、

○子爵岡部長職君 本員モ此案並ニ此次ニ議セラル、所ノ鐵道ニ關スル所ノ法案ハ是レハ是非トモ特別委員ニ付スベキモノト考ヘマス、固ヨリ緊急ヲ要スル事トシテ特別委員モ十分時ヲ失ハズシテ調査ニナルコトハ固ヨリ望ム所デアリマス、併シナガラ直ニ是レデ議スルハ如何ニモ餘リ輕躁ニ失スルト云フ考ヘナ持ッテ居リマスカラ矢張り特別委員ヲ置クト云フコトニ賛成ヲ致シマス、

○尾崎三良君 私モ一ツ質問致シタウゴザイマスガ……  
○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 唯今特別委員ノ説ガ出テ居ルノデゴザンスガ……

○尾崎三良君 夫レハ宜シウゴザイマスガ質問シマセヌカラ質問致シテカラ之ヲ贊否ヲ致サウト思ヒマスノデ、唯今議事ニ上ッテ居リマスル所ノ中央線路ハ先ツ考ヘマシタ所デハ此原案ノ通りデ宜カラウト存ジマスガ、夫レニ附イテハ一ツ質問致シタイト申スルハ是レガ可決致シマシタトキニハ政府ニ於テハ直ニ著手シテ敷設ニナル積リデアリマスガ、無論直ニト申シタ所ガサウ一度ニ行ケルモノデモアリマセヌガ、既ニ此前ノ議會ニ於テ奥羽線北陸線デゴザイマシタカ著手スルコトニナッテ居マスガ、然ルニ一方ニ又法律デハ年々五六百萬圓ト限ッテ居ル様デゴザイマスガ、夫レハドウ云フ様ニ此中央線ノ方ヘハ御著手ニナル御積リデアリマスガ、夫レチ一ツ承リタイ、夫レカラ今一ツハ此中央線ト云フモノハ八王子迄ハ既ニ私設鐵道ガ敷設致シテ居ル、夫レカラ先キ繋ゲルト云フコトニナルノデゴザンスガ、既ニ敷設法ニモアリマスル通り政府ガ鐵道ヲ敷設スル際ニ當ッテ此連絡ニ附イテ必要ト認メ

ルモノハ私設鐵道ヲ買收スルコトヲ得ルト云フコトガ掲ゲテゴザンスガ、我々ノ考ヘハ斯ウ云フ鐵道コソ政府ガ買收スベキモノデアラウト考ヘテ居ルノデゴザイマス、ト申スルモノハ八王子マデト云フモノハ平地デアッテ非常ニ工事ノ見易イ所デアアル、所ガアレカラ先キト云フモノハ段々險難ノ所ヲ經テ非常ニ入費ノ餘計掛ル工事デアアル、若シ此入費ノ餘計掛ル工事ヲ政府即チ國庫ノ金デ之ヲスルト云フコトニナリマスト其工事ノ極見易イ所ハ私設鐵道ガヤッテ居ッテ其艱難ノ所ハ政府デスル、即チ一般人民カラ納メタ租稅デスルト云フコトニナルト僅ナ株主ノ利益ノタメニ一般ノ人民ガ夫レ丈ケノ損ヲスルト云フ割合ニナリマスカラ、是非アノ私設鐵道ヲ買收スルコトアルベシト云フ箇條ハ斯ウ云フ所ニ適用スベキモノデアアルト本員等ハ考ヘテ居ルガ、併シ政府デハドウ云フ御考ヘデアアルカ其邊ノ所チ一應承リタイ、

〔政府委員松本莊一郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(松本莊一郎君) 尾崎君ニ御答ヲ申上ゲマス、上段ノ御問ヒノ中央線ハ直グニモ著手が出來ルカト云フコトデゴザンスルガ、是レハ成ル程奥羽線ト北陸線ヲ唯今工事施行中デアリマスルケレドモ、其豫算ノ年割額ノ中ニハ年割額ヲ彼ノ五百萬圓カラ差引キマシテモ餘程餘裕ガ澤山アリマス、中央線ノ如キモノハ到ル處ムヅカシイ、とんねるノ工事ナドガアリマシテ、サウ金ヲ掛ケサヘスレバ幾ラ早クデモ出來ルト云フ性質ノモノデナイ、若シ之ガ東海道ノ如キ海邊ニ近イモノデアリマスレバ金ヲ澤山掛ケレバ仕事ノ場所ヲ作ルコトガ出來ルガ、如何セム中央線ナドハサウ云フ譯ニ行キマセヌ、ドウシテモ兩方ノ端カラヤリマスト篠井線カラ著手シテ篠井線ガ出來上ッテ即チ中央ニ連絡線ヲ付ケタラ夫レカラ又左右ニ向ッテヤルト云フ順序デアラウト思ヒマス、夫レ等ノ工事ナ長イ年限ニ割附ケルト必シモ一年五百萬圓ト云フ金ヲ食ヒ込ムノデナイカラ皆同時ニ行ハレテ參リマス、

○尾崎三良君 大抵一年ニ費スル所ノ金ハドノ位ノ見込デアリマスガ、  
○政府委員(松本莊一郎君) 是レハ成ルベキ早ク御決定ニナリマスト何レ豫算案ヲ提出シタイト思ヒマス、年割ナドモ取調ベテ出シマスガ總體デ豫算ハ凡ソ二千七百萬圓程デアリマシテ之ヲ十一箇年ニ割リマスレバ即チ敷設法ノ一期ノ年限中ニヤルト云フ見込ヲ以テ割附ケル考ヘデゴザイマス、夫レカラ第二期ノ御尋子ノ八王子迄ノ線路ヲドウスルカト云フコトデゴザイマスガ是レハ敷設法ノ第十一條ニ依リ敷設スベキ線路ノタメ買收スベキ必要アルモノハ會社ト協議ヲシテ買フコトガ出來ルト斯ウ云フ規定ガアリマス、如何ニモ尾崎君ノ御考ヘノ通りア一云フ短イ線路ガ先キノ困難ナ長イ線路ノ本ニ付テ居ッテ然モ箇ノ本ト申ス様ナ收利ノ上カラ申セバ一番太イ所デアル夫レバカリ私設ニ殘シテ置クノハ不利益デハナイカト云フ御議論デアリマ

スレバ別論デアリマス、併シ其事ニ附イテドウ云フ處分ナスルカト云フ御問ヒデアレバ未ダ何トモ考ヘテ居リマセヌ、差向キ工事ニ掛ッテ工事ナシ若クバ運輸ナスル上ニ邪魔デアルカ差支ガアルカト云フ御尋子デアアルナラバ邪魔ニハナラヌ、別段差支ナイト云フ見込デアリマス、尙ホ他日ドウシテモ買収ナシナケレバナラヌト云フ必要ヲ認メマシタナラバ其時ノ處分ニ任スヨリ外仕方ガナイト存ジテ居リマス、

○尾崎三良君 本員モ色々マダ質問モゴザンスケレドモ今ノ特別委員ニ付託スルト云フ様ニナリマスレバ其時ニ又追々質問ヲ致シテ見タイト存ジマスカラ安場君デゴザイマシタカ特別委員ニ付託スルト云フ議ニ賛成致シマス、如何ニモ緊急ヲ要シタリト雖モ是レ位ノ大事業ヲ此席デ直ニ警デ議決シロト云フコトハ是レハ無理デアラウト思ヒマス、デ急グト云フコトデアリマスレバ日限ヲ限ッテ取調ベナスルト云フコトニ致シタラバ宜シカラト思ヒマス、私ハ日限ノコトハ未ダ御發議ガナカッタト思ヒマスガ、ドウカ二日ノ間ニ取調ベテ報告ナスルト云フコトニ致シタイ、夫レカラ且ツ委員ハ特別委員九名ト致シテ是レハ議長ノ選擇ニ任スコトニ致シタイ、是レ丈ケ附加ヘテ賛成致シマス、

○子爵曾我祐準君 二日ト云フ日限デアリマスガ、是レハチト無理ダラウト思ヒマス、私ハ二日ニハ賛成スルコトハ出来マセヌ、ドウゾ四日許リコシテ貰ヒタイ、私ハ他ハ尾崎君ニ賛成デアリマスガ日限ヲ四日間ト云フ更ニ一ノ動議ヲ提出致シマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 日限ハ……

○子爵曾我祐準君 四日間、

○安場保和君 日限ハ本員ニ於キマシテモ如何ニ緊急ト申シマシテモ二日ト云フコトハ甚ダヒドイト思ヒマス、ドウゾ曾我君ノ請求通りニ相成リタイト存ジマスカラ曾我子爵ニ賛成致シマス、

○男爵渡邊清君 本員モ今曾我君ノ御論ノ様ニシナケレバナナルマイト思ヒマス、一體大體ノ所ハ能ク其腹ニ這入ッテ居ナケレバナリマセヌ、夫レデ段々次ガ渡ッテ來ルノデアリマスカラドウゾ大體ヲ見極メテ付ケルニハ之ヲ認メル餘地ガナクテハナリマセヌカラ四日モアレバ大體ノ眼ヲ通スコトモ出來ルト思ヒマスカラ四日間ト云フ方ヲ賛成致シマス、

○若尾逸平君 本員ハ尾崎君ノ御説ヲ賛成致シマス、此問題ハ大問題トハ申スモノノ昨年來諸君ノ腦髓ニ這入ッテ居ルコトデアリマスカラ二日間デ宜シカラウト思ヒマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 若尾君ノハ駈ト聽取レマセヌガ尾崎君ニ御賛成ト云フノデスカ、

○若尾逸平君 二日間ト云フノヲ賛成致シマスノデゴザイマス、

○小原重哉君 尾崎君ニ賛成、

○山川浩君 今尾崎君カラ此委員ヲ議長ニ委託スルト云フコトデゴザイマシタガマダ賛成ハゴザイマセヌカ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 曾我子爵ノ先刻ノ御演説ニ依リマスト御賛成ト思ヒマスガ併シ其處ヲ唯今確メル積リデゴザイマス、

○子爵曾我祐準君 賛成デス、

○山川浩君 本員ハ議長ニ委託ノコトヲ賛成致シマス、

○子爵松平乘承君 安場君ノ委員ニ付託スルト云フノハ、其委員ハ議長ノ指名ト云フコトデゴザイマスカ、

○安場保和君 本員デゴザイマスカ、本員ハ申シハ致シマセヌガ固ヨリ其積リデゴザイマスカラ唯今尾崎君カラ議長ニ委託スルト云フコトデゴザイマシタカラ其方ヘ賛成致シマス、

○子爵松平乘承君 夫レナラ安場君ノ云ハレマシタ通り曾我君ノ四日間ト云フ方ヲ賛成致シマス、

○子爵平松時厚君 子ヨット曾我君ニ御尋子ヲ致シマスガ、唯今ノ四日間ト云フノハ本員モ宜シカラウト思ヒマスガ本日衆議院デ議シテ居ル案モアルシ、夫レ是レ合セテ調ベタイト云フ様ナ安場君ノ御論モ先刻ゴザイマシテ、即チ曾我君モ御賛成デアリマシタガ、夫レデモ四日間デ十分デアリマセウカ、其議案ハ何時コチラヘ回ッテ參ルカ知レマセヌガ其邊ハドウデゴザイマスカ、

○子爵曾我祐準君 ドウモアノ案ガ皆悉ク來ルノヲ待ッテ居ルノハ長過ぎヤウト思ヒマス、夫レデ此中央鐵道ノ問題ニ附イテハ殆ド異論ハナカラウト信ジテ居リマスシ、議會ニ餘日ガアレバマダ長クシタイノデアリマスガ餘日ガナイニ依ッテ已ムコトヲ得ズ四日間ニシタイト云フコトヲ請求シタノデアリマス、

○男爵小松行正君 本員ハ委員ニ付託スルト云フ説ニハ反對致シマス、夫レハ何故カト申シマスレバ二日位ナ期限ヲ切ッタ所デドレ丈ケ詳細ナル質問ガ出來マスカ一向私ニハ分リマセヌ、夫レヨリモ寧ロ政府ノ要求通りニ此處デ詳細ナル質問ナリ何ナリ致シマシテサウシテ此案ヲ直ニ決定致シマシタラ宜カラウト思ヒマス、夫レ故特別委員ニ付託スルトニハ反對致シマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 本案ハ政府ヨリハ委員ニ付セズシテ議定ニ相成リタイト云フ要求ガアルノデゴザイマスガ、併シ安場君ヨリ特別委員ニ付託スル必要ガアルカラ付託シタイト云フ御説ガアッテ一ノ動議トナッテ成立ッ

テ居リマス、依ッテ決ヲ採リマス、夫レカラ此審査期限ノコトニ附イテハ尾崎君ノ御説ト曾我子爵ノ御説ト二ツトモ成立ッテ居リマス、夫レカラモウ一ツハ選舉ヲ議長ニ委託スルト云フコトが成立ッテ居リマス、順序ニ決ヲ採リマス、安場君ノ動議ニ係ル本案ヲ特別委員ニ付託スベシト云フコトニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵須賀茂詔君) 過半数ト認メマス、依ッテ委員ニ付託スルコトニ相成リマス、次ニ審査期限ヲ二日間トスルト云フ尾崎君ノ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 少數

○議長(侯爵須賀茂詔君) 少數デゴザイマス、次ニ曾我子爵ノ動議ニ係ル審査期限ヲ四日間トスルト云フコトニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵須賀茂詔君) 過半数ト認メマス、次ニ尾崎君ノ動議ニ係ル委員ノ選定ヲ議長ニ委託スルト云フコトニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵須賀茂詔君) 過半数ト認メマス、議事日程第三、(乙)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案、第一讀會ヲ開キマス、朗讀ヲ致サセマス、

〔有賀書記官朗讀〕

鐵道比較線路決定ニ關スル法律案

右政府提出案本日本院ニ於テ可決セリ仍テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

明治二十七年五月二十三日

衆議院議長 楠 本 正 隆

貴族院議長 侯爵須賀茂詔殿

明治二十五年法律第四號鐵道敷設法第七條中北越豫定線比較線路ハ左ノ線路ヲ採ル

一新潟縣下直江津ヨリ新潟及新發田ニ至ル鐵道

〔政府委員鈴木大亮君演壇ニ登ル〕

○政府委員(鈴木大亮君) 此法律案ハ唯今委員付託ニナリマシタ案ト同様な案デゴザイマス、成ルベクハ此案文ケデモ即時ニ御決定ニナリマスコトナ只管希望致シマス、

○山川浩君 此案モ前ノ案ト同様ニ同一委員ニ付託サレテ矢張り四日間ニ

報告ニナル様ニ希望致シマス、

○子爵曾我祐準君 山川君ニ賛成ハ致シマスガ、勿論賛成ヲ致シマスガ少シ此案ニ付イテ御尋テ致シタイ、政府委員ニ質問ヲ致シタイ、是レハ海岸ヲ通ッテ居ル線デアリマス、随分或ル場所デハ海岸近ク敷設シナケレバナリマセヌニ依ッテ軍事上危険デアルト云フコトヲ豫テ承ッテ居リマスガ、今度ノ調査ニハ軍事上十分ト云フ御見込ガ附キマシタカ、是レガ一ツノ御尋子デアリマス、尤モ軍事上ニハ敢テ重キヲ置カナイ、軍事上デハ他ノ是レ是レノ線ニ依ッテ越後ニ通ズルト云フコトガアルナラバ夫レハ特別デアリマスガ夫レチ一應承リタイ、

○政府委員(兒玉源太郎君) 曾我子爵ノ御問ヒニ御答ヘ申シマスルガ、是レハ軍事上ニ敢テ重キヲ置キマセヌ、軍事上デハ越後ノ平原ニ出マスルニハ岩越線ヲ希望致シテ居リマスル次第デアリマス、

○子爵曾我祐準君 岩越線ハ何時極マリマシタカ、御尋子シマス、

○政府委員(兒玉源太郎君) 是レハマダ第二期ノ豫定線デハゴザイマスガ、既ニ是レニハ私設ノ願ガ出テ今回許可セラル、ノコトガ議會ヘ提出ニナリマス答デゴザイマス、

○子爵曾我祐準君 否決ニナッタラドウデアリマスカ、

○政府委員(兒玉源太郎君) 夫レハ政府トシテハ否決ニナラヌ見込デゴザリマス、

○子爵松平信正君 子ヨット質問ヲ致シマスルガ、即チ唯今ノ岩越鐵道ヲ政府ニ於テハ許可スル見込ト云フコトハ是レハ將來ノコトデゴザイマスカラ岩越線ガ果シテ兩院ヲ通過シテ敷設ニナルヤ否ヤハ分リマセヌガ、果シテ岩越線ト直江津線ト衝突スル様ナコトハアリマセヌカ、例ヘバ新津迄岩越線ガ參ッテ新津カラコチラハ直江津線ト云フコトニナリマス、サウスルト宜イ所バカリテ皆官設テ取ッテ層バカリテ私設ニ任セルト云フ様ナ斯ウ云フ結果ガ生ジハセヌカ、其邊ノ御調べハドウナッテ居リマスカ、岩越線ガ新津マデニ止ルト餘程ソコニハ利害ノ關係ガアリマスカラ政府ニ於テ御取調ベノ結果ヲ御答辯ヲ願ヒタウゴザイマス、

〔政府委員松本莊一郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(松本莊一郎君) 松平子爵ニ御答ヘテ申上ゲマス、唯今ノ御尋子ハ岩越線ヲ新津迄捨ヘルトスルト夫レカラ先キチ直江津ノ方ヘ附ケテ置イテハ一方ヘハ利益ノ少イ所バカリヤル様ニナルデハナイカト云フ、サウ云フコトノ御尋子デゴザイマスカ、

○子爵松平信正君 左様、不公平ニナリハセヌカト云フコトヲ尋ヌルノデアリマス、

○政府委員(松本莊一郎君) 直江津線モ今既ニ出願ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、是レモ矢張り法律案ノ中ニ私設鐵道ニ敷設ヲ許可スルコトヲ得ル中ニ揭ゲテゴザイマス、是レハ御承知ノ通り一期線ノ中ノ一ノ決定線トシテ之ヲ許サウト云フノデゴザイマス、夫レカラ岩越線ハ郡山カラ若松ヲ經テ新津ニ至ルモノデアリマス、全體直江津線ノ方ハ大層利益ガ多ク岩越線ノ方ハ非常ニ利益ガ少イト斯ウ云フコトガ大體ノ觀察上カラ一般ノ人ノ腦髓ニ這入ッテ居ルモノト思ハレマス、本官杯モ其地方チ一度歩キマシタ時ニ唯想像デハ或ハサウデアラウカト存ジテ居リマシタ、然ルニ段々同ジ物指チ當テテ調査ヲ致シマシタ結果ニ依リマスルト、成ル程岩越線ハ隨分利益ガ薄イニ違ナシ、併シ直江津線ガ利益ガ多イトモ見エマセヌ、ソコデ直江津線ニ致シマシテモ矢張り色々其宜シイ部分チ切ルト云フコトニナリマシタナラバ是レモ出來ヌカモ知レマセヌ、岩越線モ會津マデ參リマスル所ハ餘リ惡ルクハナイ様デゴザイマス、若シ郡山カラ會津マデ、切ッテ仕舞ヘバ宜シイカ知レマセヌガ直江津線ニモ隨分惡ルイ所ガアルノデゴザイマス、ソコデ兎モ角モ政府ハ敷設法ノ一ノ線路トシテ即チ地形上ト云フデモアリマス、兎モ角モ敷設法ヲ極メル時分ニ兩院ノ協贊ヲ經テ直江津カラ參リマスル北越線ハ矢張り新津マデ行ッテ夫レカラ新潟新發田ニ至ルト云フコトニ極メテアリマス、又一方ノ岩越線ハ新津カラ白河本宮近傍ト極メテアリマス、其一本ノモノチ一ツノ起業者ニ固メテ許スト云フコトハ普通當然ノ處置ト考ヘテ居リマス、夫レカラ先キハ利益等ノ都合デ若シ起業者ガナイトカ合シテヤリマスルトカ云フノハ是レハ別段デゴザイマスガ、目下ノ出願ハサウ云フコトニナッテ居リマスカラ夫レデ其通り許シテ宜カラウト思ヒマス、但シ岩越線ハ新潟マデ行キタイ新發田マデ行キタイト云フモノモアリマス、又新潟マデニシタイト云フノモアリ兩方出願ガアリマスカラ何レガ許サレルカ一向分リマセヌガ、兎モ角モ新津マデニ限ラズ新潟マデ許スト云フコトニナッテ居リマスカラ郡山カラ新津マデノ間ハ許スコトニシテアリマス、今ノ御尋子ノ一方ハ官設ニシテ官設ノ方デ宜イ所丈ケ取ルト云フ御考ヘデゴザイマスガ是レハ兩方ナガラ私設ニナルト云フ唯今ノ考ヘデゴザイマス、

○子爵曾我祐準君 本員ハ此案ニ附イテ一ノ動議ヲ試ミマス、唯今發言ニナッテ居リマスルノハ此案モ前ノ案ノ通りニ四日間ニテ付託シタイト云フ動議ノ様デアリマス、併ナガラ此案ハ今政府委員ガ言ハレタ通り岩越線ハ否決シナイモノト思ウテ此案ヲ出シタト斯ノ如ク言ハレマシタデゴザイマス、依ッテ此案ハ岩越線ノ案ガ廻ッテ來ルマデ決セズニ止メ置キタイト云フ動議デアリマス、即チ岩越線ノ議ガ此院ニ來テ夫レヲ決スルト同時ニ此案ヲ決シタイ、斯ノ如キ動議ヲ出ス、諸君願ハクハ御贊成アラムコトヲ希望致シマス、唯今

ノ政府委員ノ御答ヘハ議場デハ否決シナイモノト見タ、諸君如何デゴザイマスカ左様ニ見ラレタ我々デゴザイマスガ是レハドウナルカマダ分リマセヌカラ其時マデ延アベキ案ト思ヒマス、

○議長(侯爵須賀茂詔君) 曾我子爵ニチヨット御尋子ヲ致シマスガ延アルト云フコトニナリマスルト、ドウ云フコトニナリマスカ、

○子爵曾我祐準君 御答ヘテ致シマス、岩越線ノ案ガ此議場ニ來ルマデ此議決チ延ベタイ、此議決デハアリマセヌ調査期限チ……

○議長(侯爵須賀茂詔君) 委員ニ付スルコトハ同意デアリマスナ、

○子爵曾我祐準君 夫レハ勿論同意、夫レデ前案ト同様ニ委員ニ付シタイト云フ説ガ出テ居リマス、其日限四日間ト云フノチ岩越線ノ調査ト同時ニ報告スレバ宜シイノデゴザイマス、

○議長(侯爵須賀茂詔君) 夫レナラバ無期限ノコトト思ヒマス、

○子爵曾我祐準君 夫レデモ宜シウゴザイマス、併シ期限ハアルノデゴザイマス、岩越線ノ報告ノ時ト云フノデ……

○議長(侯爵須賀茂詔君) 併ナガラ岩越線ト云フ案ハマダ參ッテ居リマセヌ、

○子爵曾我祐準君 夫レデハ無期限デ宜シウゴザイマス、併シ政府委員ハ慥ニ來ルト申シマシタ、

○安場保和君 本員モ曾我子爵ニ甚ダ同意デゴザイマス、是レハドウモ已ニ是レマデ政府ナリ鐵道會議ナリニ於テ比較線ト云フモノチ能ク知ッテ居ル御方モアリ、又經濟上ノ經驗ノアル御方モ腦髓ヲ凝ラシテ決定ニナリマシタラウガ、苟モ本院ニ下付サレタ以上ハ本院デハ本院丈ケニ十分腦髓チ叩カンデハ贊否ノ決ハ探ラレヌ、誠ニ尤ノ説ト思ヒマスルカラ大ニ贊成チ致シマス、

○山川浩君 先刻本員ニ於テ委員ヲ設ケルコトヲ發議致シマシタガ取消シマシテ此案ニ付テハ曾我君ニ贊成チ致シマス、

○議長(侯爵須賀茂詔君) 他ニ御發議ガゴザイマセ子バ決チ探リマス、此案モ矢張り以前ノ案ノ委員ト同一ノ委員ニ付託スルト云フ山川君ノ動議デ贊成ガゴザイマス、

○山川浩君 今ノ決チ御探リニナルノハ委員ニ付託スルト云フ丈ケノ決議デゴザイマスカ、

○議長(侯爵須賀茂詔君) サウデゴザイマス、

○山川浩君 私ノ發議ノ日時ノコトハ後トニ相成リマスカドウナリマスカ、只委員ニ付託スル丈ケノ……

○議長(侯爵須賀茂詔君) 唯今ノ山川君ノ御演說ニ依ルト審査期限ヲ定メル動議ハ御撤回ニナッタコトト思ヒマス、

○山川浩君 左様デゴザイマス、  
 ○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 此以前ノ案ト同一委員ニ付託スルト云フ山川君ノ御説ニ賛成ガアリマスニ依ッテ決ヲ採リマス、山川君ノ説ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 過半数ト認メマス、

○林宗右衛門君 此場合ニ私ハ議事日程變更ノ緊急動議ヲ提出シタイト思ヒマス、其理由ハ已ニ昨日配付ニナリマシタ京都ヨリ舞鶴ニ至ル鐵道線、夫レカラ高田ヨリ五條ヲ經テ和歌山縣下和歌山ニ至ル鐵道線路、夫レカラ姫路ヨリ鳥取縣下鳥取ヲ經テ境ニ至ル鐵道線路、此丙丁戊ノ三議案デゴザイマス、ドウカ今日ノ議事日程ニ追加セラレ本日此議チスルコトノ動議ヲ提出致シマス、此短日數デゴザイマスカラ定メシ明日ノ議事日程ニハ上ボルコトトハ想像致シマスルガ相換ラズ今日ノ如ク同様ノ議案デアリマスルカラ、ドウカ是レハ今日ノ議事日程ニ追加セラレテ本日ノ議ニ付セラレムコトヲ希望致シマス、ドウカ滿場諸君ニ於テモ御贊同アラムコトヲ希望致シマス、

○小室信夫君 林君ニ賛成ナ致シマス、

○尾崎三良君 贊成、

○森山茂君 贊成、

○子爵曾我祐準君 贊成、

○山田卓介君 贊成、

○尾崎三良君 私モ賛成ナ致シマス、ドウセ委員ニ付託セ子バナラヌト思ヒマスカラ、格別明日ニ御延バシニナル必要モアリマスマイト考ヘマス、直ニ議事日程ヲ變更シテ其議事ニ移ラレムコトヲ希望致シマス、

○子爵曾我祐準君 尾崎君ニ質問シマスガ、矢張り是レハ四日間ニ皆ヤルト云フ御論カナ、御尋子ヲ致シマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 曾我君ニ申シマスガ夫レハ未ダ一讀會ニ移ッテ居ラヌウチニ其御論ハ早イト思ヒマスカラ夫レハ御止メテ願ヒマス、

○尾崎三良君 今日議スルト云フ丈ケノ發議ヲ賛成シタノデゴザイマス、

○林宗右衛門君 少シク本員ノ言葉ガ足ラヌカラシテ疑ガ起ルト思ヒマスガ、先刻ノ御報告ニ依リマスレバ政府カラ二十八條ノ但書ニ依ッテ云々ト云フ御報告デゴザイマスルカラ、兎ニ角丙丁戊ノ三議案ヲ議事日程ニ記載セラレテ其議事ヲ開クコトニ至リマスレバ夫レ御提出ニナリタイト云フ精神デアリマス、此段ヲ申落シマシタカラ一言申シマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 林君ノ動議ハ即チ丙鐵道比較線路決定ニ關ス

ル法律案ト丁戊ト三ツノ案ノ第一讀會ヲ議事日程ヲ追加シテ直ニ是レヨリ議スルコトニシタイト云フ動議デアリマス、賛成ガアリマスニ依ッテ決ヲ採リマス、林君ノ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 過半数ト認メマス、議事日程ヲ變更致シマシテ先ヅ(丙)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、朗讀ヲ致サセマス、

〔有賀書記官朗讀〕

鐵道比較線路決定ニ關スル法律案  
 右政府提出案本日本院ニ於テ可決セリ仍テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

明治二十七年五月二十四日

衆議院議長 楠 本 正 隆

貴族院議長 侯爵蜂須賀茂詔殿

明治二十五年法律第四號鐵道敷設法第七條中近畿豫定線比較線路ハ左ノ線路ヲ採ル

一 京都府下京都ヨリ舞鶴ニ至ル鐵道

○安場保和君 是レモ政府委員ノ辯明ガゴザイマスカ、アリマスルナレバ控ヘマスガ……

〔政府委員兒玉源太郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(兒玉源太郎君) 本線路ハ法律上ノ京鶴線ト土鶴線即チ土山ヨリ舞鶴ニ達スルモノト比較デゴザイマス、然ルニ全體ノ軍事上此京都ヲ起點トシテ舞鶴ノ軍港ニ接續スルト云フコトガ最モ必要ト考ヘラレマス、且ツ是レハ他日山陰ノ縱貫線ト云フモノガ此線路ニ續キマシテ、和田山ヨリ鳥取ノ方ニ出マスル等ノ線路デゴザイマス、旁々以テ軍事上此線路ハ最モ必要ナコトト考ヘラレマスノデゴザイマス、ドウゾ本案ヲ御贊成アラムコトヲ希望致シマス、

○安場保和君 唯今ノ御辯明デ明ニ分リマシタガ、夫レニ附キマシテ質問ヲ致シタウゴザイマス、唯今京鶴鐵道ノ必要ナルコトハ了解致シマシタガ、是レニハ土鶴線即チ土山線ト云フモノガアルト云フコトデアルガ、其外ニモウ一ツ近來名高イ阪鶴鐵道ト云フモノガアルヤニ承リマシタガ、果シテサウ云フモノガ比較線ノ中ニゴザイマスカ、或ハ新ニ議ガ起ッテ居リマスカ、  
 ○政府委員(兒玉源太郎君) 是レハ比較線デハゴザイマセヌ、其中ノ僅ナ

部分が比較線ニ掛ッテハ居リマスルガ全線路ハ比較線ニナッテハ居リマセヌ、尤モ是レハ神崎ヨリ……大阪ヨリ……神崎ヨリ福知山ト申シマスル所デ京鶴線が出合ヒマスル、夫レハ全ク比較線ニハ僅ノ部分デ豫定線ニ關係ヲ有ッテ居リマスガ比較線ニハ關係シマセヌ、尤モ此線路モ私設ノ願ハ出テ居リマス、

○安場保和君 サウ致シマスレバ其私設願ハ政府ニ於テハ御許シニナル御見込デアリマスカ、又比較線路ノ土鶴線ノ方ハ此線ヲ御決定ニナッテ以上ハ御棄テニナル御見込デアリマスカ、ソコヲ確メテ置キマス、

○政府委員(兒玉源太郎君) 無論此土鶴線ハヤメマス積リデゴザイマス、又丹鶴線モ許可致シマスル積リデゴザイマス、

○尾崎三良君 此案モ前ノ特別委員ニ付託サレムコトヲ希望致シマス、

○子爵岡部長職君 特別委員ニ此案ヲ付託セラル、ノハ同意ヲ表シマスルガ矢張り期限ハ四日間ト云フコトヲ追加致シマス、

○松岡康毅君 岡部子爵ノ期限ノコトニ賛成、

○林宗右衛門君 本員モ尾崎君ノ特別委員ヲ置クコトハ同感デアリマスガ、併シ是レハ大分地方モ異ナッテ居リマスルデ〔聴取レズ〕別段ニ議長ニ於テ選擇セラル、コトヲ希望致シマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 少シドウモ聽エマセヌガ……

○林宗右衛門君 特別委員ニ付スルコトハ同感デアリマスガ、先ニ特別委員ニ付セラレタノトハ事件ガ違フデアリマスカラ、是レハ更ニ議長ニ於テ御選擇アラムコトヲ希望致シマス、

○男爵小松行正君 本員ハ矢張り特別委員ヲ置クニ及ブマイト存ジマス、殊ニ政府委員ノ申サレマスル如ク比較線ノ必要ガアルト申サレマスコトデ……實問モ出マセヌコトデアリマスカラ政府ノ要求ノ如ク直ニ決セラレムコトヲ……

○子爵堀田正養君 唯今此案ニ附イテ委員ニ付託スルト云フ説ト岡部子爵カラ四日間ト云フコトデアリマスガ、之ニ賛成致シタク考ヘマスガ其賛成スルニ付テ岡部子爵ニ實問致シタイ、先刻ノ四日間ト云フ期限ガ極ッタノハ四日ヨリ早クテハイカヌト云フ趣意デナク四日以内ニ報道シロ四日ヨリ延ビテハイカヌト云フコトト思ヒマスガ、サウ云フコトナラバ賛成シマス、

○尾崎三良君 誠ニ堀田君ノ御説ハ殆ド不必要ノコトト考ヘマスガ、四日ヨリ早ク委員先生ノ勉強デ出来レバ早キニ如クハ無イ、早ク出来マイト云フノデ四日トナッタノデアリマス、我々ハ其積リデアリマス、

○子爵曾我祐準君 子ヨット承リタイ、尾崎君ノ發議ハ前同一委員ニ付託シテ日限ヲ極メナイトナッテ居リマスカ、

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 日限ハ何トモ御發議ハナカッタガ、岡部子爵カラ日限ノコトガ出マシタノデ、岡部子爵ガ日限ノ動議者トナッテ居リマス、尾崎君カラ此案モ政府ノ要求ガアッタケレドモ矢張り委員ニ付託スルト云フ動議デ、夫レニ岡部子爵ガ期限ヲ定メルト云フコトデ、期限ヲ定メルト云フコトハ後ニ同シテ特別委員ニ付スルヤ否ヤヲ決シマス、

○子爵岡部長職君 尾崎君ノ發議ハ先ノ同一ノ委員ニ付託スル動議ト考ヘテ居リマスガ夫レデ宜シウゴザイマスカ、

○尾崎三良君 其通り、日限モ岡部子爵ノ通りデアリマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 是レハ二ツノ御説デアルニ依ッテ決ハ二ツニ分ケテ探リマス、尾崎君ノ先ノ案ト同一ノ委員ニ付託スルト云フ動議、此動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 過半数ト認メマス、次ニ岡部子爵ノ動議ニ係ル審査期限ヲ四日間トスル動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 過半数ト認メマス、次ニ(丁)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案第一讀會ヲ開キマス、朗讀ヲ致サセマス、

〔有賀書記官朗讀〕

鐵道比較線路決定ニ關スル法律案

右政府提出案本日本院ニ於テ可決セリ仍テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

明治二十七年五月二十四日

衆議院議長 楠 本 正 隆

貴族院議長 侯爵蜂須賀茂詔殿

明治二十五年法律第四號鐵道敷設法第七條中近畿豫定線比較線路ハ左ノ線路ヲ採ル

一 奈良縣下高田ヨリ五條ヲ經テ和歌山縣下和歌山ニ至ル鐵道

〔政府委員兒玉源太郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(兒玉源太郎君) 本線路ハ法律上高田ヨリ五條ヲ經テ和歌山ニ達スルモノデ、即チ和泉線ト唱ヘテ岸和田ヲ經テ和歌山ニ達スルモノトノ比較線ニナッテ居リマスガ、是レハ軍事上五條ヲ經テ和歌山ニ敷イタ方が有利デアルト云フ點ヨリシテ此方ニ決定致シマシタ次第デゴザイマス、ドウカ御賛成アラムコトヲ、尤モ玆デ附加ヘテ置キマスガ大坂鐵道モ大坂ヨリ奈良ニ

至リマスル中途ニ高田ト申ス所ガアリマス、夫レヨリ五條マデノ間ニ南和鐵道ト云フ一ツノ小サナ私設鐵道ガ加ッテ居リマス、夫レカラ五條ヨリ和歌山ニ至ル線路、是レモ矢張り私設ヲ願出テ居リマス、政府ニ於テ夫レハ許可致シマス見込デゴザイマス、

○子爵曾我祐準君 政府委員ニ一ツ御尋子致シマスガ、サウスルト鐵道ハ幾ラバカリ……

○政府委員(兒玉源太郎君) 哩數デゴザイマスカ、

○子爵曾我祐準君 サウデアリマス、

○政府委員(兒玉源太郎君) 松本君ニ願ヒマス、

○政府委員(松本莊一郎君) 唯今御尋子ノ哩數ハ高田ト和歌山ノ間ヲ申上ゲテ宜カラウト思ヒマス、夫レハ四十五哩半アリマス、其中十五六哩ノ間ハ南和鐵道ト云フモノガ許可ニナッテ居ルノデ、夫レハ敷設法ガ出ル前ニ許可ニナッテ目下工事施行中デアリマス、

○子爵曾我祐準君 左様ナラバ大阪ヨリ和歌山ニ行クノニ何箇所ノ鐵道會社ヲ乘換ヘナケレバナリマセヌカ、夫レナドウゾ一ツ説明チ……

○政府委員(松本莊一郎君) 大阪カラ參リマスルト大阪鐵道會社ノ線路デ高田マデ參リ、高田カラ五條マデハ南和鐵道ニ據リ、夫レカラ五條カラ和歌山マデハ此度出願致シマシタ紀和鐵道ト云フモノノ線路ニ據ルモノデ三ツ變ッタ鐵道ヲ通リマス、

○子爵曾我祐準君 高田カラ五條マデ二本ニナルノデスナ、從來アルノト今度高田カラ五條ヲ經テ和歌山ニ至ル、斯ウ連接スルノデアリマスカ、本ト南和鐵道ノアルノハ高田カラ五條マデト云フ様ニ承ッテ居リマスガ……

○政府委員(松本莊一郎君) 二本ハ無イノデゴザイマス、矢張り一ツノ線路デアリマス、唯比較線ノ決定デアリマスルカラ矢張り和泉ノ方ヲ通ルモノヲ取ルカ高田ノ方カラ行クモノヲ取ルカ、比較線ノ決シテ居リマスル線路ハ一本ヨリ出來マセヌノデゴザイマス、

○尾崎三良君 此案モ矢張り先ノ特別委員ニ付託サレマシテ、以前ノ通り四日間ニ調査サレル様ニ致シタイト云フ此議ヲ提出致シマス、

○子爵岡部長職君 贊成、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 此案モ同一委員ニ付託シテ四日間ニ審査期限ヲ定メルト云フ尾崎君ノ動議ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半数ト認メマス、次ニ(戊)鐵道比較線路決定ニ關スル法律案ノ第一議會ヲ開キマス、朗讀ヲ致サセマス、

〔有賀書記官朗讀〕  
鐵道比較線路決定ニ關スル法律案  
右政府提出案本日本院ニ於テ可決セリ仍テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也  
明治二十七年五月二十四日  
衆議院議長 楠本正隆

貴族院議長侯爵蜂須賀茂韶殿

明治二十五年法律第四號鐵道敷設法第七條中山陰山陽聯絡豫定線比較線路ハ左ノ線路ヲ採ル

一兵庫縣下姫路ヨリ鳥取縣下鳥取ヲ經テ境ニ至ル鐵道

〔政府委員(松本莊一郎君)演壇ニ登ル〕  
○政員委員(松本莊一郎君) 唯今朗讀ニナリマシタ此山陰山陽聯絡線ノ比較線ノ決定デゴザイマスルガ、是レハ御承知ノ通り三ツ線路ガアリマスル、其中調査ヲ段々致シマシタ結果、經濟上若クハ工費ノ點ニ於キマシテハ他ノ線ノ如ク著ルシキ懸隔ハ無イノデアリマスガ、併ナガラ先ヅ姫路カラ鳥取ヲ經テ境ニ參リマスルモノハ後來山陰ノ縱貫線トナリマスル分、即チ鳥取カラ境ノ間幾ド七十哩足ラズノ所ガ此線路デ出來ルコトニナリマシテ、サウシテ山陰ノ地方ヘ最モ多ク便利ヲ與フルト云フコトモ出來、且ツ元ト此山陰山陽ノ聯絡ハ一ニハ關西ノ商業ノ中心トナッテ居リマスル大坂ヘノ關係ト云フコトモ餘程經濟上考ヘノ中ニ入レナケレバナラヌモノト認メテ居リマスル、所ガ其大阪トノ關係ヲ申シマスルト姫路ニ據リマスルガ最モ近イモノデモアリ、工費ノ點ニ於キマシテモ先ニ申上ゲマス如ク餘リノ懸隔ハアリマセヌカ、一哩當リデ申セバ、中デハ是レガ一番安ク出來ル線路デ、旁ニ此線路ヲ採ルノガ然ルベキモノト認メテ提出ニナリマシタ譯デアリマス、ドウカ十分御審議ノ上御協贊アルコトヲ希望致シマス、

○安場保和君 少シ質問致シタウゴザイマスカラドウゾ其御席ニ暫ク……

此比較線ハドウ云フ比較線ガアリマスカ、外ニ比較ノアリマスノハ……

○政府委員(松本莊一郎君) 是レハ岡山カラ作州ノ津山勝山ヲ經マシテ參リマスルモノト、尙又岡山カラ參リマスルモノニ今一ツ津山カラ倉吉ニ出テ參リマスルモノモゴザイマスガ、比較上岡山カラ參ルモノハ津山勝山ヲ經テ參ルノガ一番宜シイモノノ様ニ考ヘマスルデ之ヲ中央ノ一ノ線路ト致シタノデアリマス、夫レカラ今一ツハ倉敷カラ參リマスルモノノ線路ト致シタノデアリマス、是レ等ノ線路ノ哩數及工費等ノ比較ヲ詳シク申上ゲルコトガ必要ナレバ申上ゲマセウガ、或ハ先ノ議案ノ様ニ若シ委員ニ御付託ニデモナリマスレバ圖面等ヲ以テ

詳シク御話スル方ガ能ク御分リニナラウト思ヒマスカテ餘リクダクダシイ所ハ省キマスデゴザイマス、

○子爵松平信正君 本案モ前ノ同一委員ニ付託シテ審査期限ヲ四日間ト定メタイト思ヒマス

○小原重哉君 松平子爵ニ賛成、

○子爵曾我祐準君 此案ハ比較線モ三本モアリマスシ、山陰山陽ノ聯絡線デモアリマシテ隨分喧マシイ線ト思ヒマス、且ツ委員ニ託セラル、議案モ餘程澤山ニナリマシタカラサウ四日ノ日中限ニ澤山託セラレタラドナタガ委員ニ御成リニナルカ知りマセヌガ隨分御困リト思ヒマスカラ此案ハ日限ヲ極メズニ託セラル、コトヲ希望致シマス、

○男爵西五辻文仲君 曾我子爵ノ動議ニ賛成、

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 曾我子爵ノハ動議デハ無イノデアリマス、當リ前ノコトデアリマス、

○尾崎三良君 夫レデハモウ一ツ質問シタウゴザイマスガ、此線路ニヨリマスルト鳥取カラ境ト云フ處迄ハ海岸ヲ通ル様デアリマスガ是レハ軍事上ニハ別段差支ハナイモノデアリマスガ、之チ一ツ質問致シタウゴザイマス、モウ一ツ序ニ質問致シマス、是レハ官設鐵道ノ比較線デアツテ斯ノ如ク御極メニナツタ以上ハ假令私設ヲ願出テモ御許シニナラズニ官設ニナル御積リデアリマスガ夫レガニツ、今一ツハ此比較線ニ當ル岡山カラ津山ヲ經テ境ニ出ル鐵道ハ萬一斯ノ如ク極ツテモ私設カラ願出レバ之ヲ御許シニナル御積リカ、此三ツノ要點ヲ伺ヒタイ、

[政府委員兒玉源太郎君演壇ニ登ル]

○政府委員(兒玉源太郎君) 尾崎君ノ御問ヒニ御答ヘ申シマスガ、此鳥取カラ境ニ達シマスルノハ既ニ第二期ノ豫定線ニナツテ居リマス、此線路ハ海岸ニ沿ヒマスルト云フコトハ地形上下ウモ免レマセヌデゴザイマス、然シテ姫路カラ鳥取ヘ出マスルノト岡山カラ出マスノト倉敷カラ出マスノガゴザイマスルガ、若シ之ヲ岡山カラ出ルモノヲ探ルト致シマシテモ境カラ鳥取マデハ海岸ヲ免レマセヌ、倉吉カラ出ルモノニシテモ矢張り境カラ鳥取迄ハ海岸ヲ免レマセヌ、姫路カラ出ルモノヲ探ツテモ矢張り境カラ鳥取マデハ海岸ヲ免レマセヌト云フ結果ニナリマス、御分リデゴザイマスガ、

○尾崎三良君 津山カラ行クト直ニ境ヘ出ハシマセヌカ、

○政府委員(兒玉源太郎君) 岡山カラ出マシテモ境ト鳥取ノ間ハ矢張り海岸ヲ通ラザルヲ得ヌデゴザイマス、

○周布公平君 本案ハ松平子爵ノ動議ノ如ク甲乙丙丁ト同一ノ委員ニ付託ニナツテ四日間ニ調査ニナル方ガ、其後ニ曾我子爵ヨリ提出ニナツタ所ノ他

ノ委員ニ付託スル説ヨリカ宜カラウト思ヒマス、如何トナレバ先刻政府委員ノ説明ノ中ニモ京鶴線ハ山陰ノ縱貫線ノ一部分デアツテ京鶴線ノ續キト云フモノガ即チ此鳥取、境ノ方ヘ續ク所ノ目的デアル、然シテ本案ノ線路ハ其縱貫線ニ山陽ノ方カラ横切ツテ聯絡ヲ取ル所ノ線路デアリマスルカラ、京鶴線ヲ調査相成ル節ニハ即チ其調査ガ鳥取、境邊ノ線路ニモ及バウト考ヘマスル、故ニ矢張り同一ノ委員ニ託サレタ方ガ……成ル程大分數モ多ウゴザイマスルケレドモ是レマデハ同一ノ委員ガ宜カラウト思ヒマス、又此後衆議院カラ廻ッテ參リマスノハ夫レハ他ノ委員デ改メル方ガ宜カラウト思ヒマス、故ニ松平子爵ノ動議ニ賛成致シマス、

○男爵小松行正君 本員ハ甲ヨリ戊ニ至ルマデ總テ特別委員ニ付セズトモ宜イト云フ考ヘデアリマス、

○尾崎三良君 今質問ヲ致シマシタ箇條ハ一ツ丈ケハ御答ヘガアリマシタガ、アトニツハ御答ヘガゴザイマセヌガドウカ御答ヘチ願ヒマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 如何デスカ、モウ委員ニ付スル説ガ出テ居ルノデゴザイマスガ、

○政府委員(鈴木大亮君) 姫路カラ鳥取、境ニ參リマスル線、此法律案ノ如ク決定スレバ官設ニ致ス積リ、モウ一ツノ御問ヒノ岡山カラ參ルノハ私設ヲ願出テ是レハ許可ヲ致ス見込デアリマス、

○子爵曾我祐準君 今周布君ノ申サレタノハ私ハ別ノ委員ニ託スルト云フ説デハナカッタ、私ノ説ヲ周布君ガサウ聽取ラレテ長クシイ御話ガアリマシタガ、同一委員ニハ託スルガ唯日限ヲ四日間トスル制限ヲ置カヌト云フ斯様ナル私ハ意見デアリマス、私ノチ周布君ハ別ニ委員ヲ置クト聽取ラレタト見エマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 本案ハ同一委員ニ付託スルト云フ説ト、期限ハ矢張り四日間ニスルト云フ説ト別々ニ決テ採リマス、松平子爵ノ動議ニ係ル同一委員ニ付託スルト云フ説ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 過半數ト認メマス、次ニ審査期限ハ四日間ニスベシト云フ松平子爵ノ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 少數

○議長(侯爵蜂須賀茂詔君) 少數ト認メマス、即チ念ノタメニ申シテ置キマスガ、甲丙丁ノ三ツノ案ハ四日間ノ期限ガ附セラレテ、夫レカラ乙ト戊トハ無期限デゴザイマス、特別委員ハ本席ヘ御委託ニナリマシタカラ直ニ指名致シマス、鐵道比較線路決定ニ關スル法律案審査特別委員、公爵近衛篤磨君、伯爵島津忠亮君、子爵井上勝君、子爵曾我祐準君、子爵由利公正君、子爵堀田

正養君、子爵松平信正君、尾崎三良君、小室信夫君、次ノ議事日程ハ何分唯  
今定メ兼子マスニ依ッテ後トカラ御報告致シマス、本日ハ散會、  
午後零時二十八分散會